

類別 機械器具(器 50)開創又は開孔用器具
一般医療機器 歯科用開口器 JMDN 70949000
サリババイトブロックハンドル付

【形状、構造及び原理等】

- 構造(概要)
本品は、ブロック状の形状で、その側面から本品を保持するためのハンドルが付いたものである。また、本品中心部に排唾管を装着できる穴が開いている。
- 動作原理
本品を口腔内片顎の臼歯部で噛みこむことにより、開口状態を保持することができる。
- 材質
エラストマー、ポリプロピレン
- 耐熱温度
140℃(乾燥状態不可)
- 種類及び寸法

種 類	寸法(最大開口幅)
M	30mm
S	23.5mm

【使用目的又は効果】

本品を口腔内臼歯部で噛み込むことで、開口状態を保持することができる。検査又は他の器具の挿入時に用いる。

【使用方法等】

- 使用前に必ず洗浄・消毒し、必要に応じて滅菌する。
- 排唾管を使用する場合、本品挿入前に装着する。
- 親指と人差し指で患者の上下臼歯部を大きく開く。
- 本品の幅の狭い方から挿入し上下臼歯部で噛み込む。
- 本品が外れたり、ずれたりしないように固定し、ハンドルを持って保持する。

【使用上の注意】

- 重要な基本的注意
 - 適切なサイズを選択すること。
 - 患者の歯及び下顎の状態等に注意すること[本品を噛むことにより、不具合を生じる可能性がある]。
- その他の注意
 - 塩素及びヨウ素系消毒剤などの薬剤の使用は避けること。
 - 本品の交換手順や交換時期などについて、院内基準の制定を推奨する。
 - 排唾管の交換時期などについては、排唾管の添付文書に書かれた使用上の注意を守ること。

【保管方法及び有効期間等】

- 保管に当たっては、洗浄した後、腐食を防ぐために保管期間の長短にかかわらず必ず乾燥をすること。
- 滅菌済みのものを保管するに当たっては、再汚染を防ぐため清潔な場所に保管をすること。

【保守・点検に係る事項】

- 使用後はできるだけ早く血液、体液、組織等の汚物を除去し、職業感染防止のために洗浄・消毒すること。
- 汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものの選択し、適正な濃度で使用する。
- 洗剤の残留がないように十分にすすぎをすること。仕上げすすぎには、浄化水(濾過、蒸留、脱イオン化等)を用いることを推奨する。
- 洗浄後は、腐食防止のために、直ちに乾燥すること。
- 洗浄具合点検後、セット・包装をし、高圧蒸気滅菌をすること。
- 強アルカリ/強酸性洗剤・消毒剤は、器具を腐食させる恐れがあるので、使用を避けること。金属たわし、クレンザー(磨き粉)等は、器具の表面が損傷するので、汚物除去及び洗浄の時に使用しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 ザイコアインターナショナル株式会社 DSセンター
電話番号 022-353-7245
製造業者 スペシャライズドケア Specialized Care Co., Inc.(USA)

問い合わせ先

ザイコアインターナショナル株式会社
電話番号 03-6457-8379 FAX 番号 03-6457-8399
<https://ziecor.jp>